データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00758	充当管理番号	充当明細管理	○	○	X	20			必須	自治体内で充当を管理する番号	各自治体固有の番号体系で管理する	◎
015	00759	賦課年度	充当明細管理	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
015	00760	課税年度	充当明細管理	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
015	00761	通知書番号	充当明細管理	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
015	00762	業務詳細（税目）コード	充当明細管理	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎
015	00763	特別徴収義務者指定番号	充当明細管理	○	○	X	12			必須	滞納者が特別徴収義務者の場合の、特別徴収義務者指定番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
015	00764	期別	充当明細管理	○	○	X	2	016-007		必須	充当を行う期別		◎
015	00765	申告履歴番号	充当明細管理	○	○	9	8			必須	法人住民税において、事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番した番号	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	00766	事業年度番号	充当明細管理	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	01539	最新フラグ	充当明細管理			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00756	指定都市_行政区等コード	充当明細管理			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00767	宛名番号	充当明細管理		○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00768	申告区分	充当明細管理			X	2	011-017		条件付き必須	法人住民税の申告の種類	※※01500762が07の場合	◎
015	00769	事業年度開始日	充当明細管理			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の開始年月日	※※01500762が07の場合	◎
015	00770	事業年度終了日	充当明細管理			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の終了年月日	※※01500762が07の場合	◎
015	01540	延滞金計算年月日	充当明細管理			DATE	10			任意	延滞金計算年月日		◎
015	00771	充当額_本税	充当明細管理			9	11			必須	本税分に充当する金額		◎
015	00772	充当額_延滞金	充当明細管理			9	8			必須	延滞金分に充当する金額		◎
015	00773	充当額_督促手数料	充当明細管理			9	8			任意	督促手数料分に充当する金額		○
015	00774	充当額_法人住民税内訳_均等割額	充当明細管理			9	11			条件付き必須	法人住民税均等割額（本税調定額の内訳）に対する充当金額	※※01500762が07の場合	◎
015	00775	充当額_法人住民税内訳_法人税割額	充当明細管理			9	11			条件付き必須	法人税割額（本税調定額の内訳）に対する充当金額	※※01500762が07の場合	◎
015	01541	滞納処分費への充当有無	充当明細管理			X	1			必須	滞納処分費への充当有無を示す区分（0：無、1：有）	滞納処分費へ充当する場合、「有」とする	◎
015	01542	充当額_滞納処分費	充当明細管理			9	8			条件付き必須	滞納処分費へ充当した額	※※01501541が1の場合	◎
015	01543	削除フラグ	充当明細管理			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎